

10月26日（土）埼玉大学ホームカミングデー・国際シンポジウム

ホームカミングデーのイベントとして行われた国際シンポジウムに、海外で活躍する埼玉大学の卒業生として、Global Youth 第1期生の原さつきさんが登壇されました。

原さんは現在、JICA 海外協力隊員としてエチオピアで活動されており、村の井戸の普及や、衛生活動など、村落開発を担当しています。



公演後のパネルディスカッションでは、参加者より大変多くの質問が寄せられました

前日の25日（金）には、GYBBセミナーでお話いただきました。井戸の普及は思ったよりも大変で、仕事する上での現地の方との関わりや、行政の方針など、設置までに様々な苦労があったとのこと。そんなエチオピアでの活動も軌道に乗り任期が折り返し地点となった頃、現地の政治情勢が不安定となり、急遽村から撤退することとなってしまったそうです。心残りもあるけれど、新しい次の村でも任期終了までしっかり仕事をしてきたいと、シンポジウムを終えた原さんは、翌日笑顔でエチオピアへ向かわれました。

▼前日のBBセミナー

学生レポートはこちら：

<http://park.saitama-u.ac.jp/~certid/contents01/BBWebReport20191105.pdf>



